SN12C

305629

□要

□明

SN12C□胞株は、43歳の男性患者の原発腫瘍に由来するヒト腎 □胞癌（RCC）モデルである。この□胞株は癌研究、特にRCCの生物学と治療標的の研究に広く用いられている。SN12C□胞は培養では接着性があり、上皮の形態と一致した性質を示す。この□胞株はNCI-60パネルの一部でもあり、ゲノム、トランスクリプトーム、プロテオームプロファイルの点で広範に特性化されている。

SN12C□胞は、腫瘍の進行と転移を調べる研究に用いられてきた。ヌードマウスの腎被膜下に定位移植すると、SN12C□胞は原発性腫瘍を形成し、肺転移を生じることが示されている。これらの転移巣は、転移能を増強した変異 □胞株を誘導するために使用されており、SN12Cは転移を促進する遺伝的および表現型的要因を研究するための貴重なモデルとなっている。この□胞株はまた、主要な癌遺伝子と癌抑制因子の変異について解析され、 RCCの潜在的な癌原性因子を含む、独特の遺伝子変化が明らかにされている。

SN12Cは化学療法や標的治療に対する反応を評価するために利用され、 RCCの薬剤耐性メカニズムの理解に貢献している。 SN12CがNCI-60パネルに含まれることで、ハイスループットな薬剤スクリーニングと分子プロファイリングが可能となり、RCCに対して選択的な活性を有する化合物の同定に役立っている。これらの特性により、SN12CはRCCの基礎研究およびトランスレーショナルリサーチを推進する上で不可欠なツールとなっている。

ティッシュ	腎臓
病気	腎□胞がん

同義語

- SN-12C
- SN12 C

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	腎□胞
倍増時間	26~30時間

識別子

引用

SN12C (Cytion カタログ番号 305629)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1705

発現と感受性

変異プロファイル

変異TP53、単純、p.Glu336Ter (c.1006G>T)、ホモ接合体

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

DMEM゛w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3゛w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃゛5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	特定せず
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

□□□□□□□□□□□□□	Yes